

平成21年5月15日

あさぐら

第54号

通算93号

一人ひとりの
個性をゆたかに

大森公園にて



「見つめる、認める、見とどける」 〜就任の「あこがれ」〜

園長 高山久俊

四月は新しい年度の始まりであり、各企業、公務員、学校関係等々、どこの職場においても新任職員・転任職員の「新しい風」が吹きます。阿桜園にも私をはじめ十三名の職員が新たに着任いたしました。利用者、保護者、地域、関係機関の皆様方へ「さわやかな風」を届けることができたらと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

私はこの度の人事異動により、北都老人福祉総合エリア（大館市）から転任して参りました。しばらくの間、エリア勤務が長く、障害施設は八年ぶりとなりますが、事業団の基本理念、施設運営方針に据えている「利用者主体」は、運営する全ての施設に共通ですので、阿桜園においても、利用者の皆様の心豊かな生活の向上に、真摯に取り組んで参りたいと思っています。

さて、二十一年度の阿桜園の運営における、重点的な取り組みについて、自身の抱負も含めてこの紙面をお借りして申し述べたいと思います。ひとつは、利用者の支援にあたっては、対人援助の基本に立ち返り、個々の障害に応じたニーズを把握し、より細かな個別支援計画の実践

を行うことです。言葉ækくだいて言うならば、人はひとり一人違つてあたりまえです。その人の持つ障害や考え、趣味、嗜好等々、皆違うことを認識のうえ、思いやりの心を持つて、日々、支援にあたりたいと考えています。障害福祉の先人の言葉を引用させていただき、「見つめる、認める、見とどける」を基本とした

と思っています。ふたつは、当事業団の「高次標準化システム」によるマニュアルの検証と整備を継続し、サービス内容の向上と人材育成に努めることでもあります。平成十五年度から継続しているこのシステムは明らかにその成果が随所で現れていると自負しております。今年度から名称を「ハイクオリティサービス推進システム（まごころシステム）」に改め、創意と工夫により、さらなる福祉サービスの向上を図るとともに、より心のこもったサービスの展開を図りたいと考えております。

みつは、在宅障害児者のニーズに対応できるよう、市町村や関係機関との連携強化に努め、受け入れ体制を万全にしたいと考えています。現在も実施している短期入所事業を

はじめ、日中一時、放課後生活支援、相談事業、療育支援、重症心身障害児者通園事業等のPRに力を入れるとともに、職員のスキルアップを図っていききたいと思っています。

近年、障害福祉を取り巻く環境の変化はめまぐるしいものがあります。いずれにしましても、利用者あつての園運営です。冒頭で述べま

保護者会総会

園庭の桜も春の光を浴び満開に咲いた四月十八日土曜日に、平成二十一年度秋田県阿桜園保護者会総会が行われました。四十六家族五十名の保護者の皆様にご参加いただきました。新任職員紹介の後、平成二十年年度の事業報告及び収支決算、年金管理状況等の報告、そして今年度の事業計画及び収支予算等について話し合

われしました。障害者自立支援法も施行されてから三年を経て、利用者の皆様を取り

巻く環境も目まぐるしく変化しています。保護者の皆様と当園は車の両輪であり、お互いに協力しな

たように、常に「利用者主体」を念頭に、そして、利用される方々の「笑顔」を大切にしたい運営でありたいと思っています。今後とも職員一丸となって取り組んで参りますので、利用者、保護者の皆様をはじめ、地域、各関係機関の皆様方のご支援ご協力を頂きますようよろしくお願ひ申し上げます。

から利用者の皆様の幸福のために活動していくことを、総会では再確認できました。

午後からの分課会では、児童棟においては作業内容や定額給付金については質問がなされ、成人棟においてはインフルエンザや期日前投票についての質問・意見等が出され、活発な意見交換がなされました。



役員名簿

職名	氏名	名
会長	神谷	一登
副会長	高橋	雄博
理事	松野	作正
	福原	栄忠
	藤原	篤一
	後藤	好行
	東海	一好
	古高	久仁
	内藤	長次
	大日向	政助
監事	黒進	功也
顧問	高山	勇久
参与	小野	一哉
	時野	康子

Newフェイス紹介 よろしくお願ひします

支援課



課長 藤野 康子
この度支援課に着任し、利用者さんの明るい声に迎えていただきました。

久しぶりに支援に関わることになり様々な変化に戸惑いを感じております。利用者さんの生活を最優先すべく主体性を尊重しそこから発信されるものに真摯に対応していきたいと思ひますのでよろしくお願ひいたします。



主査 阿部 伸子

七年ぶりに阿坂園に勤務させていだだいており、なつかしい利用者の方々や御家族の皆様と再びお会いすることができ、とてもうれしく思っております。利用者の皆さんが、自分らしさを大切に、楽しく生活できるように一生懸命頑張りたいと思ひますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



主査 渡辺 進(南棟)

今年度転任してききました渡辺です。今まではずっと成人でしたので、児童は初めてということもあり、とまどうことも多いのですが、一日も早く慣れて、皆さんの支援の一翼を担えるよう頑張りたいと思ひます。どうかよろしくお願ひいたします。



主査 松川 裕人(北棟)

今年度より児童北棟にお世話になっております。阿坂園には九年振りに戻って参りました。

以前とは変わっていることも多く、戸惑うことも多々ありますが、利用者の方々のお役に立てるようがんばりますので、よろしくお願ひ致します。



主任 遠田 浩美(東棟)

五年ぶりに阿坂園にお世話になることになりました。五年ぶりということになりましたが、利用者みなさんに「久しぶり」と声をかけていただき、本当に嬉しかったです。

みなさんの笑顔と、通・退勤時見ることが出来る鳥海山を楽しみ、そして頑張つていきますので、よろしくお願ひいたします。



主事 阿部 和広(北棟)

四月より、南東エリアから阿坂園の北棟へ異動してきました。



主事 藤原奈穂子(西棟)

利用者の方々とのお会いに感謝し、一緒に様々なことに挑戦し、共感していきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。

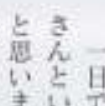
七年ぶりにお世話になることになりました。利用者の方々の元気と笑顔に支えら

れて、まだまだ慣れない毎日ですが楽しく仕事をさせていただいております。一日も早く仕事に慣れ、みなさんにより良いサービスが提供できるよう微力ながら頑張ります。よろしくお願ひ致します。

産休代勤 高橋 美子(南棟)
五十の手習いといいますが、初めての職種です。戸惑つてばかりです。



一日でも早く仕事を覚えて、みなさんといっしょに頑張つていきたいと思ひますので、よろしくお願ひします。



支援補助 伊藤 正美(北棟)

一日も早く仕事を覚え、利用者さん達が気持ち良く生活できるように支援したいと思ひます。



支援補助 中田 穂子(南棟)

最初は不安だらけでしたが、最近では利用者の方々に「中田さん」と声をかけてもらえるようになり、とても嬉しく不安は消えました。利用者の方、保護者の方、職員の方に信頼してもらえよう努力し、どんな時でも笑顔をお忘れず頑張ります。宜しくお願ひいたします。



支援補助 田丸 裕貴(東棟)

今回縁あってこの阿坂園に勤務させていただきます。これまでが、利用者の方々と

とも他の職員の方々ともよりよい関係を築いていけるよう日々がんばっておりますので、よろしくお願ひします。



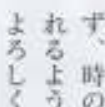
学童保育 伊藤 真紀

この度、支援課・学童保育を担当させて頂く事になりました伊藤真紀と申します。慣れない事がまだまだありますが、少しずつ確実に皆さんの力になつていけるように頑張ります。よろしくお願ひいたします。

主査 浮田 徳夫



管理課にお世話になることになりました浮田と申します。



主任技能技師 斎沢寿子

十八年目で初の県南勤務となりますが、「悪しき風」の風来坊とならず、時の風潮を吹き込める職員となるよう微力ながら頑張りますので、よろしくお願ひいたします。

初めての転勤で、これまでの経験を無として、カニンガバーを旨から下げ、無我夢中でパズルの様な仕事に挑戦しています。以前より、この仕事はチームワークが大事であることを理解していたつもりでしたが、改めて今、その事の大切さを感じ、早く一人前になれる様努力したいと思つています。

管理課



東棟



春の暖かな一日、庭に出て日光浴を楽しみました。しだれ桜も咲いて、気持ちよい時間を過ごしました。みんなの表情もなんとなくうれしそう!!



「きもちいい」

西棟

21年度、元気にスタートした西棟！
今年度最初の行事はみんなが楽しみにしていた4/16のお花見。

……が、あいにくの空模様、冷たい風が吹く肌寒い中での出発となりましたが、セントラルホテルにておいしい食事を楽しみました（^u^）

ちょっと残念だった桜は、後日、園庭にて散策をし、春を満喫しました（*^_^*）♪



こつかな食事!

桜が
きれいだ
+~



楽しいほ〜



ボカボカ陽気☺



ほほえみピ

南棟

南棟の朝は、登校準備から始まります。
「は～い、歯磨きですよ～」
その次はきちんとトイレを済ませます。
靴下履いて、プレザー着て、カバンを背負って、はい、出来上がり。
と思っていたのに、靴下を脱いでしまう子、廊下の端まで走って行ってしまふ子、背負ったカバンを外してしまう子、みんな元気のいい子ばかりです。
小学生1名、中学校入学者を迎えて中学生3名、高校生3名、この7名の学校児たちは今日も元気に笑顔いっぱい登校します。



準備OKです



歯磨きしてま～す



おばあちゃんと
入学式をむかえました

北棟

朝食、歯磨き・洗面、学校の準備とどこの家庭でも見られる朝の慌ただしさ……。そんな光景が北棟でも毎朝見られます。そうしたなか、「いってきま～す！」と棟内に響き渡る元気な声。北棟では27名のうち現在5名の方が毎朝元気に園から学校に通っています。

一方、園に残った方たちというと、棟内の清掃、洗濯物の仕分けなどをみんなで協力して行います。そして、朝の会。自分たちで司会をあらかじめ決め、その日の日課はもちろんのこと、自分たちが気づいたことを話し合います。

こうして、北棟27名の1日が始まります！



苦情解決について

利用者の皆様が適切な福祉サービスを安心して利用出来るよう支援する制度です。
生活での困り事、心配事などご相談ください。

平成20年度 苦情解決状況

- サービス内容……………1件
- 施設・設備……………2件
- その他
(他利用者とのトラブル等) ……8件

合計 11件

以上の内容については相談助言のもと年度内に解決済みです。

苦情解決委員の紹介

- 苦情解決責任者
園長 高山 久 俊
- 苦情受付担当者
管理課長 小野崎 一 哉
支援課長 蔭 野 康 子
支援課補佐 高 嶋 宣 雄
支援課補佐 高 橋 瑠 里 子
支援課補佐 佐 藤 隆 子
支援課主査 佐 藤 裕 子
- 第三者委員会
久 米 正 雄 氏
橋 本 富 貴 子 氏
小 田 編 賢 次 郎 氏

ありがとう

みなさんのあたたかい善意に利用者の方々とともにお礼申し上げます。

- わたぼうし様
- 川崎美智也様
- 横手吹奏楽団様
- マックスパリュユ様
- 高山ひとみ様

お知らせ

園内異動

- 管理課
小野崎 一哉 (支援課より)
- 支援課
東棟…佐藤 隆 (南棟より)
" 齋藤 優 (北棟より)
西棟…栗津 博子 (南棟より)
南棟…安部 恵子 (北棟より)
" 阿部 正春 (北棟より)
" 中村 裕子 (学童より)
北棟…泉田 大輔 (東棟より)

転出職員

- 齋藤三紀夫 (南部老人福祉総合エリアへ)
- 加藤 三男 (心身障害者コロンニーへ)
- 高橋イク子 (やまばと園へ)
- 斉藤 礼彦 (高清水園へ)
- 三浦 朋子 (心身障害者コロンニーへ)
- 鈴屋理絵子 (やまばと園へ)
- 今川 順子 (やまばと園へ)
- 佐野 智子 (やまばと園へ)
- 遠田 泰秀 (心身障害者コロンニーへ)

退職職員

- 石山 久幸 ○村上 貞子
- 小松田千咲 ○油谷 恵子
- 菊地 伸悦

ホームページの紹介

ホームページにて園のサービス内容や利用者の方々の様子や行事の様子などを紹介しています。どうぞご覧ください。

ホームページアドレス
<http://www.fukinoto.or.jp/azakura/index.html>

編集後記

新年度がスタートし、早一ヶ月余り。広報委員も四月から新メンバーとなりました。1委員長の長年(?)の経験に、若いメンバーのあふれるアイデアがプラスされれば、これまでもよりも内容も充実し、きつと良い機関紙ができるはずと張り切っていた。そんな一回目の話し合い、しかし、なかなか話はまとまらず時間ばかりが、そのような状況をのり越え、委員の試行錯誤の末できたのがこの第五十四号です。この機関誌に限らず、今年度の阿佐園は高山園長のもと「新しい風」が吹き、良い意味で「チェンジ」していきますので皆様どうぞお楽しみに。